

義務教育学校の設立に係る説明会

日 時	: 令和3年7月5日(月) 午前10時00分 ~ 午前11時00分
会 場	: さいたま市立沼影小学校 1階 地域交流室
事 務 局	: 管理部長、管理部参事、教育政策室長、教育政策室長補佐、教育政策室主査 学事課長、学事課学務係長、 学校施設課長、学校施設課長補佐、学校施設課計画係長
資 料	: ① 武蔵浦和駅周辺地区義務教育学校の新設について ② 武蔵浦和駅周辺地区小・中学校 過大規模校・大規模校の解消について 【令和2年12月9日 都市経営戦略会議資料(抜粋版)】
議 事	: 1. 挨拶 (管理部長) 2. 自己紹介 (教育委員会事務局) 3. 計画概要説明 資料の内容を説明 (教育政策室長) 4. 質疑応答

以下、4. 質疑応答の概要を記す

- 前回(6月25日)説明会における質疑応答結果について共有した。
- 通学区域は保護者の関心が高いものであるが、今後の児童生徒数の推移、新設校の校舎、通学時間や周辺校の学校規模など、様々な要因を考慮しなければならないため、現段階では、具体的に何年度にお示しできるというところまで検討が熟していない。
- 新しい学校を作るにあたっては、少子高齢化の進展など、何十年先の社会を見据えて、子どもだけではなく、高齢者や地域にもメリットがあるような施設を整備していかなければならない。
- 1年生から4年生までが1つの校舎になるため、5・6年生(高学年)がいない中で、1年生から4年生までが通学班で登校することになる。学校の「安心・安全」を確保するため、様々な先進校や他自治体の事例を研究し、武蔵浦和地区に適した通学班の形というものを考えていかなければならない。
- 今後の説明会のスケジュールとしては、資料②スライド14に示しているような、各事業の進捗状況に応じて、適宜適切に設定していきたい。また、今後は土日や平日夜間の開催など、参加しやすい形での日程調整を検討していく。

以上